

# G i k a i

2019.10.24 第55号

## おみたまま市議会だより

### ～ Contents ～

- 議長あいさつ P2
- おみたま家の家計簿 (H30 決算) P4
- 第3回定例会議案審議結果 P6
- 常任委員会 Q & A P8
- 決算特別委員会 Q & A P10
- 第5回議会報告会 Q & A P12
- 一般質問 P15
- 視察報告 P22
- プレゼントクイズ、市民の声 P23

霞ヶ浦湖岸のコスモスと筑波山 (9月下旬)

# 令和元年 第3 回定例会

～平成30年度の決算を審査～

8月28日～9月20日「決算議会」を開催

令和元年第3回定例会が8月28日から9月20日までの24日間の会期で開かれ、平成30年度の決算を中心に36件の議案等について審議しました。



令和元年度第3回定例会最終日 本会場にて

## ●最終定例議事を終えて

小美玉市議会議長 市村文男

私達、小美玉市議会議員は平成27年12月より4年間で、小美玉市議会として市政に携わって参りましたが、本年11月末を持ちまして、任期満了を向かえ退任いたします。これまで市民の皆様方には議会活動に対して、多大なるご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

また、この間、私が議長として職務を全うさせていただきましたが、同僚議員、そして島田市長をはじめ執行部の皆様方の温かいご理解とご協力の賜物と、心から感謝申し上げます。

任期中は、「議会の憲法」と称される、「小美玉市議会基本条例」の基本理念である、「市民の負託に応えうる開かれた議論に基づく公平公正な議会」を目指し、議会改革を積極的に推し進めるとともに、議会活動の活性化を図るべく全議員一丸となって取り組んで参りました。

市政においては、小美玉市医療センターの民間移譲、小美玉市第2次総合計画の策定、全国ヨーグルトサミットの開催、羽鳥駅橋上駅舎化、茨城空港アクセス道路の一部供用開始など、

ハード、ソフト両面から島田市長が掲げる「住んでみたい、住んで良かった、これからも住みたい」魅力あるまちづくりの実現に向けて多様な取組みが進められました。

市議会としても、地域医療対策、百里基地・茨城空港対策や地方創生まちづくり等、議会として政策課題を洗い出し、調査研究しながら執行部に対し4項目の政策提言を行うなど、市民の皆様が夢や希望を持てるまちづくりを目指して活動してまいりました。

今後、小美玉市を取り巻く状況は、地球規模の観点から経済・環境問題等への対応が求められており、国内経済・地域社会の活力が損なわれないよう人口減少時代における効果的かつ効率的な行政サービスを描いていかなければなりません。

残りわずかとなりましたが、在任期間の中で、議会として議員個々の活動を通じて、引き続き、市民の皆さまの声を伝えていけるようその責務を全うして参りますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 市財政の健全化判断比率状況

(H30 総務省速報)

**実質公債費比率 7.3%**

年度別	小美玉市		県平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H30	7.3%	22位	6.8%	25% (18%)*
H29	7.4%	21位	6.8%	
H28	7.2%	21位	7.1%	

順位は、県内44市町村の数値の低いほうからの順位。

\*早期健全化基準が18%に達した場合は、新たな借金をする際に県の許可を要するなどの制限がある。

**将来負担比率 62.4%**

年度別	小美玉市		県平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H30	62.4%	33位	37.1%	350%*
H29	64.1%	30位	37.0%	
H28	61.2%	29位	55.0%	

順位は、県内44市町村の数値の低いほうからの順位。

\*将来支払う可能性がある負債の一般会計に対する比率。

## H30年度会計別の決算額

会計別		歳入(万円)	歳出(万円)	歳出の前年度比	
一般会計		254億1,284	245億5,300	8.6%↑	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	56億8,053	56億7,371	11.9%↓	
	(白河診療所)	1億3,282	1億1,918	3.9%↓	
	後期高齢者医療保険	5億1,813	5億1,494	5.2%↑	
	下水道	16億4,978	15億7,269	6.2%↑	
	農業集落排水	2億9,736	2億8,995	61.5%↓	
	戸別浄化槽	2,706	2,472	52.3%↓	
	霊園	1,972	1,844	13.8%↑	
	介護保険(事業)	39億2,621	38億8,599	5.8%↑	
(サービス)	346	328	31.8%↓		
合計		376億6,791	366億5,590	2.8%↑	
企業会計	病院	収益的収支	1億8,147	1億8,147	
		資本的収支	2,746	3,050	
	水道	収益的収支	8億2,948	7億7,759	
		資本的収支	4億4,282	9億5,917	

20日	19日	17日	13日	12日	11日	10日	6日	5日	4日	9月	28日	8月	日程	
本会議(委員長審査報告採決、閉会)	議会運営委員会 全員協議会	議会活性化特別委員会	産業建設常任委員会	文教福祉常任委員会	総務常任委員会 地方創生まちづくり特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	広報特別委員会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(開会、議案上程)	全員協議会	本会議(開会、議案上程)	会議等の主な内容
3名	--	--	--	--	--	--	--	20名	7名	11名	2名	--	傍聴	

9月定例会(傍聴者数)

計報



去る7月14日、小美玉市議会議員、大和田智弘氏が逝去されました。大和田氏は、平成4年に旧玉里村議会議員に初当選され、崇高な理念と卓越した識見を持って議会活動に参画されました。旧玉里村では玉里村議会議長をはじめ、議会運営委員長、経済常任委員会委員長、など、村の基幹産業である農業の振興を図るべく、農業生産基盤の整備と強化など、効率的かつ安定的な農業経営の育成に尽力され、農業行政の幅広い各種施策の実現に向け、多大な貢献をされました。合併後は、小美玉市議会議員として、議会運営委員長、総務常任委員長などを歴任され、この間、執行機関との綿密な連携を保ち、円滑な議会運営を図ることに努められ、小美玉市の振興と発展に、無類無数の功績を残されました。生前のご功績に感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

# 各会計決算を認定

くわしく解説

## 収入

給料（基本給）…**市税** [市民の皆様から市へ直接納めていただいた税金]

給料（諸手当）…**地方交付税、各種交付金** [国に納められた税金のうち市に配分されたお金]

パート収入……………**使用料、手数料、財産収入、寄附金**

[保育所や放課後児童クラブに通うとき、住民票等の証明をもらうとき、市の施設を利用するときなどに負担していただくお金や土地等の売却収入、寄附金など]

親からの援助……………**国庫支出金、県支出金** [国や県から使い道が決められてもらったお金]

ローン借入……………**市債**

[銀行や国などから借りたお金で建設事業費に充てる合併特例債と地方交付税立替分の臨時財政対策債がほとんどを占める]

預金引き出し……………**繰入金** [基金（預金）を取り崩したお金]

去年余ったお金…**繰越金** [昨年度一年間の収入から支出を差し引いて残ったお金]

その他の収入……………**諸収入** [毎月いただく学校給食代や市の総合検診を受けるときの代金、スポーツ教室、公民館事業の参加費のほか、上記にあてはまらない細々とした収入]

## 支出

食費・光熱費・通信費など…**人件費、物件費** [議員や市長、副市長、教育長、職員などの給与、各委員会の委員報酬や臨時職員の賃金、施設の警備や点検等の民間事業者への業務の委託料、光熱水費、郵便料など]

医療・介護・教育費……………**扶助費・補助費等** [児童、障がい者、高齢者向けサービスや生活保護が必要な方等を援助するお金や地区敬老会や商工会、文化グループなど各種団体や市民の方が行う事業に対する助成金、ごみ処理施設や斎場などの組合へ負担するお金]

家の修理・改築……………**維持補修費・投資的経費** [施設や道路の修繕、学校や道路、公園の整備（建替えや新設、耐震補強など）]

子どもへの仕送り……………**繰出金、貸付金、出資金** [下水道や国民健康保険、介護保険などの特別会計へ出したお金や貸付事業のお金や公益団体などへの出資金]

ローン返済……………**公債費** [銀行や国から借り入れたお金の返済]

預金積み立て……………**積立金** [基金（預金）への積み立て]

【解説】わかりやすい財政白書より

# 平成 30 年度 小美玉市

わかりやすい決算



## おみたま家の家計簿

一般会計決算を家計簿に例えてみました！

平成 30 年度 [平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで]

### 収入

給料	265 万円
(基本給)	135 万円 (↓ 1 万円)
(諸手当)	130 万円 (↑ 5 万円)
パート収入	12 万円 (↓ 1 万円)
親からの援助	130 万円 (↑ 10 万円)
ローン借入	57 万円 (↑ 15 万円)
預金引き出し	11 万円 (↓ 3 万円)
去年余ったお金	23 万円 (↑ 8 万円)
その他の収入	10 万円 (↓ 1 万円)

### 支出

食費・光熱費・通信費など	133 万円 (↓ 4 万円)
医療・介護・教育費	137 万円 (前年度同額)
家の修理・改築	118 万円 (↑ 32 万円)
子どもへの仕送り	49 万円 (↑ 6 万円)
ローン返済	44 万円 (↑ 2 万円)
預金積み立て	10 万円 (↑ 3 万円)

1 年間の収入合計 508 万円 (↑ 32 万円) 1 年間の支出合計 491 万円 (↑ 39 万円)

収入と支出の差額 17 万円



預金残高



173 万円 (↓ 1 万円)



ローン残高 535 万円 (↑ 17 万円)



[内訳]

・資産 319 万円 (↑ 17 万円)

・消費 216 万円 ( - 万円)

連帯保証等 136 万円 (↓ 2 万円)

(公営企業・三セク保証分、退職手当等の将来負担見込額)



( ) 内は平成 29 年度 (前年度) との比較  
家計簿 1 万円 = 市決算 5,000 万円

# 審議結果等一覧（全36件）

番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
72号	令和元年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）	[補正額] 337万6千円 [補正後額] 3,628万6千円	産業建設	可決
73号	令和元年度小美玉市霊園事業特別会計補正予算（第1号）	[補正額] 1,028万2千円 [補正後額] 3,523万円	総務	可決
74号	令和元年度小美玉市介護保険特別会計補正予算（第1号）	【介護保険事業勘定】 [補正額] 4,636万5千円 [補正後額] 38億5,379万6千円 【介護保険サービス事業勘定】 [補正額] 17万8千円 [補正後額] 663万2千円	文教福祉	可決
75号	令和元年度小美玉市水道事業会計補正予算（第1号）	【収益的支出】 [補正額] 12万1千円 [補正後額] 8億2千240万7千円 【資本的支出】 [補正額] 1億7,530万円 [補正後額] 12億5,371万円	産業建設	可決

## ■平成30年度決算（9件）

76号	平成30年度小美玉市一般会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 254億1,283万9千円 [歳出] 245億5,299万7千円 歳入歳出差引額 8億5,984万2千円 うち1億9,596万1千円（繰越明許費等繰越額）	決算	認定
77号	平成30年度小美玉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	【事業勘定】 [歳入] 56億8,052万9千円 [歳出] 56億7,371万4千円 【診療施設勘定 白河診療所】 [歳入] 1億3,282万3千円 [歳出] 1億1,917万4千円	決算	認定
78号	平成30年度小美玉市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 5億1,812万5千円 [歳出] 5億1,493万5千円	決算	認定
79号	平成30年度小美玉市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 16億4,977万6千円 [歳出] 15億7,269万3千円	決算	認定
80号	平成30年度小美玉市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 2億9,736万円 [歳出] 2億8,995万2千円	決算	認定
81号	平成30年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 2,705万8千円 [歳出] 2,472万2千円	決算	認定
82号	平成30年度小美玉市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	[歳入] 1,972万4千円 [歳出] 1,844万1千円	決算	認定
83号	平成30年度小美玉市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	【事業勘定】 [歳入] 39億2,621万4,235円 [歳出] 38億8,599万2,587円 【介護サービス事業勘定】 [歳入] 346万3,216円 [歳出] 328万4,033円	決算	認定
84号	平成30年度小美玉市水道事業会計決算認定について	【収益的収入及び支出】 [収入] 8億2,947万9千円 [支出] 7億7,758万5千円 【資本的収入及び支出】 [収入] 4億4,281万8千円 [支出] 9億5,916万5千円	決算	認定

### 9月の定例会の討論

【反対】

議案第60号・小美玉市手数料条例の一部を改正する条例について  
提案理由に手数料の額等の一部見直しに伴い、関係規定について所要の改正を行うためとあるが、なぜ変更の見直しを行わなければならないのか、どうしても値上げしなければならぬのか、市民に對し説明する十分な理由が理解できませんでした。

【反対】

議案第61号・使用料等の消費税相当額の加算に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について  
消費税増税を市民にそのま

ま負担させる条例であって、そもそも消費税増に反対ですし、市には29億円の財政調整基金があります。消費税が5%から8%になったとき据え置かれたように今回も据え置きを願うものです。

【反対】

議案第62号・小美玉市税条例の一部を改正する条例について  
議案第60号手数料条例の一部を改正する条例に伴う改正

という点だが、増税率以上の額の値上げが提案されています。なぜこのような値上げが今回必要なのか、説明を質疑でお尋ねしましたが、市民に對し説明するには十分足りていないと思われました。

※議長は採決に参加しません。

# 令和元年第3回定例会

## 【賛否が分かれた議案等】

番号	案件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	19	20	付託委員会	審議結果
		村田春樹	鈴木俊一	木村喜一	植木弘子	石井旭	幡谷好文	谷仲和雄	長島幸男	岩本好夫	福島ヤコビ	藤井敏生	小川賢治	大槻良明	関口輝門	笹目雄一	欠員	戸田見成	荒川一秀	野村武勝		
	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●・欠員：－)										●						－					

## ■条例（3件）

60号	小美玉市手数料条例の一部を改正する条例について	手数料の額等の一部見直しに伴い、関係規定について所要の改正を行うもの																		総務	可決	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
61号	使用料等の消費税等相当額の加算に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	使用料等について消費税法及び地方税法の改正により消費税及び地方消費税の税率の引上げに伴い、消費税等相当額を加算し、各関係条例に規定する施設使用料等の額を改定するもの																		総務	可決	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
62号	小美玉市税条例の一部を改正する条例について	小美玉市手数料条例の一部改正に伴い、小美玉市税条例に定めのある固定資産課税台帳の閲覧手数料及び台帳記載事項証明書の交付手数料について、所要の改正を行うもの																		総務	可決	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

## 【全会一致の議案等】

番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
----	-----	----	-------	------

## ■条例（5件）

59号	小美玉市情報公開条例の一部を改正する条例について	情報公開制度の適正な運用を図ることに伴い、情報公開請求権者等の範囲を見直し、所要の改正を行うもの	総務	可決
63号	小美玉市印鑑条例の一部を改正する条例について	住民基本台帳法施行令の改正に伴い、主に旧氏での印鑑登録、印鑑登録証明書への旧氏の併記を可能にするのと同時に、これまで印鑑登録証明書に記載していた男女の別の表記を削除するため、所要の改正を行うもの	総務	可決
64号	小美玉市環境基本条例の全部を改正する条例について	環境基本条例の全般的な見直しに伴い、環境保全への対処のため「公害の防止」、「生活環境の保全」、「地球温暖化の防止」等に関する規定を追加し、条例の全部を改正するもの	総務	可決
65号	小美玉市医療センター地域医療存続運営評価委員会条例の制定について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、移譲先団体である医療法人財団古宿会の運営に関する検討及び評価を行い、地域医療の存続並びに市民に必要な医療に繋げるため、新たに制定するもの	文教福祉	可決
66号	小美玉市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	成年後見制度の利用の促進に関する法律が施行されたことに伴い、消防団員の欠格条項の見直し及び所要の改正を行うもの	総務	可決

## ■令和元年度補正予算（9件）

67号	令和元年度小美玉市一般会計補正予算（第2号）	【補正額】 7億4,271万2千円	【補正後額】 243億8,087万円	各委員会	可決
68号	令和元年度小美玉市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	【事業勘定】 【補正額】 △532万5千円 【診療施設勘定 白河診療所】 【補正額】 370万円	【補正後額】 52億9,543万6千円 【補正後額】 1億3,612万3千円	文教福祉	可決
69号	令和元年度小美玉市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）	【補正額】 797万5千円	【補正後額】 5億3,818万6千円	文教福祉	可決
70号	令和元年度小美玉市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	【補正額】 4,185万5千円	【補正後額】 17億3,838万円	産業建設	可決
71号	令和元年度小美玉市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	【補正額】 245万4千円	【補正後額】 2億9,873万1千円	産業建設	可決

番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
<b>■その他（7件）</b>				
85号	工事請負契約の締結について	小美玉市小川文化センター耐震・改修工事の請負契約を締結するため、地方自治法及び市条例の規定に基づき提案するもの	総務	可決
86号	工事請負契約の締結について	小美玉市立玉里学園義務教育学校校舎新築工事の請負契約を締結するにあたり、地方自治法及び市条例の規定に基づき提案するもの	—	可決
87号	工事委託契約の変更契約の締結について	市道小10916号線の平成31年度道路整備事業において、道路の早期供用開始を図るため、原契約2億4,540万円に変更額4億3,000万円を増額し、変更契約額6億7,540万円として工事委託契約の変更を提案するもの	産業建設	可決
88号	動産の買入れ契約の締結について	公立幼稚園バス買入れの契約を締結するため、地方自治法及び市条例の規定に基づき提案するもの	文教福祉	可決
89号	動産の買入れ契約の締結について	水槽付消防ポンプ自動車の買入れの契約を締結するため、地方自治法及び市条例の規定に基づき、提案するもの	総務	可決
90号	財産の取得について	中野谷地内（建設資材等仮置場）用地として、中野谷地内の土地7,211平方メートルを取得するにあたり、地方自治法及び市条例の規定に基づき提案するもの	産業建設	可決
91号	市道路線の認定について	竹原小学校の外周道路として整備される道路を市道美1648号線として認定するもの	産業建設	可決
<b>■諮問（2件）</b>				
1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、竹内芳文氏を再推薦するもの	—	適任
2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	任期満了に伴い、菊池広己氏を再推薦するもの	—	適任
<b>■請願（1件）</b>				
2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	計画的な教職員定数改善により少人数学級を推すること、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持について国の関係機関への意見書提出を求めるもの	文教福祉	採択

## 常任委員会Q & A

小美玉市議会には3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）があります。議員はいずれかの委員会に属し議案審査に当たります。9月定例会で議案審査を行いました。委員会での主な質疑応答の内容についてお知らせします。



▲ 総務常任委員会の様子

**A**

他の証明書発行と比べて手間がかかる。また、近隣市町村と比べ現行の200円は安い。

**Q**

住宅用家屋証明申請手数料と土地又は建物の現況に関する証明手数料が、他の手数料と比べて200円から600円と上がり幅が大きい理由は。

◎小美玉市手数料条例の一部を改正する条例について

**総**

**務**

（委員）

長島 田川 本木  
村小 岩植



◎市庁舎維持管理経費

**Q** 本庁舎および小川・玉里の各総合支所「ローカウンター整備」はどのように行われるのか。

**A** 本庁1階の窓口部分をローカウンターにする。また、各総合支所1階においても、現在あるハイカウンターをローカウンターに整備していく。但し、一部ハイカウンターも残す予定。

◎ふるさと応援基金繰入金

**Q** ふるさと応援基金繰入金の補正理由は。

**A** 移住促進住宅取得補助金の申込み者数が増えたため当初の予算額に対して不足額を今回補正することに伴い、ふるさと応援基金繰入金を財源とするため。

文教福祉

(委員) 口木川田井仲井  
関鈴荒戸藤谷石

◎敬老会事業

**Q** 今回、長寿祝等記念品が補正増となっているが、対象者の把握方法は？

**A** 70歳以上の方は、住民基本台帳により対象者の把握をしている。金婚式については、申請により対象者を把握している。

**O** 敬老会記念品の配付の時期を各区の行事に合わせた対応について要望がありました。

産業建設

(委員) 谷村村目槻島  
幡木野笹大福

◎プレミアム付商品券事業

**Q** 対象者と現在の申請件数は。

**A** 低所得者（住民税非課税者）8700人、3歳未満児の子育て世帯1300人、合計で10000件を想定している。低所得者の方は申請が必要で、現在、1281人の方から申請が出されている。子育て世帯の方については申請が必要なく、今後引換券の発送を予定している。

◎道路橋梁維持管理

**Q** 工事請負費を減額補正する理由は。

**A** 橋梁については当初の予定通り1橋梁の改修工事を実施する。道路については、4路線を国庫補助での大規模改修を予定していたが、2路線の採択となったため減額し、一般財源で必要最低限の補修を実施することとしたため。



▲ 文教福祉常任委員会の様子

※プレミアム付商品券事業  
消費税・地方消費税率の10%への引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的に国補助100%で、市町村が商品券を発券する事業。1人あたり4000円で1冊5000円分の商品券を5冊まで購入できる。



▲ 産業建設常任委員会の現地視察の様子

# 決算特別委員会 Q & A

9月10日、11日の2日間、議長と監査委員を除く17名の委員で構成する決算特別委員会（笹目雄一委員長、長島幸男副委員長）を設置し、30年度における一般会計および、各特別会計、企業会計の9件の審査を行いました。委員会での主な質疑応答の内容についてお知らせします。

## 市政全般・市民生活・消防

### ◎女性活躍推進事業

**Q** 女性活躍促進事業の内容は。

**A** 1つは、市内に住んでいる女性で会社等の起業を考えている方々を対象に「女性起業・創業セミナー」を年1回開催した。

もう1つは、市内企業で働く女性の方々を対象に、職場においてさらに輝くため、働くことの意識の醸成を目的に「女性人材育成セミナー」についても年に1回開催した。

### ◎市有地占有料について

**Q** 使用料及び手数料の、市有地占有料181万8544円は、どのようなところの収入なのか。

**A**

市有地占有料は、本庁などにあるATMや携帯電話等の無線基地局などとなっている。



▲決算特別委員会の様子（総務常任委員会所管）

## 教育・福祉・医療

### ◎学校ボランティア活用事業

**Q** 学校ボランティアに登録されている内容は。

**A** 主なものとして、学習支援、部活動、環境整備、図書館整備などに204名の登録があり計308回の活動支援をいただいた。

### ◎子育て応援事業 マタニティマーク

**Q** 市内企業駐車場マタニティマークの設置状況は。

**A** マタニティマークの設置は費用負担が多く補助額では補えないため、容易に設置できるマタニティコインを推奨していく。現在、市としては公共施設等へ順次設置している。



▲決算特別委員会の様子（文教福祉常任委員会所管）

◎精神保健事業  
ハンズの体温計

**Q** こちらの体温計とはどのようなもので、利用方法は？

**A** ウェブサイトや年間予定表等から二次元バーコードを読み取り、ストレスチェックができるもので、本人モード・家族モード・赤ちゃんママモード・ストレス対処タイプモード・アルコールチェックモードなど、簡単に携帯からチェックができるようになっている。

都市建設・産業経済

◎ため池整備

**Q** 市内ため池の数と整備方針は。

**A** 現在市内には約120箇所のため池があり、農政課では危険箇所の修繕、農業用水供給機能の維持復旧に努めている。

**○** 子どもたちに危険が無いように適正な維持管理に努めてほしい。

◎防草コンクリート

**Q** 道路施工の際、除草費用削減のために防草コンクリート工法を導入しては。

**A** 防草コンクリートには除草費用軽減効果があるが、破損しやすいという欠点も聞いているため、今後の検討課題とする。

◎農業経営支援

**Q** 市の基幹産業である農業経営者への支援施策は。

**A** 新規就農者への定着支援、認定農業者や後継者等の組織へ育成支援、経営体への農業機械や施設整備に対する支援等を通して農業経営の効率化や経営規模の拡大、経営体育成に努めている。

**○** 新品種への挑戦や、独自の研究を行っている経営体への支援施策もお願いしたい。



▲決算特別委員会の様子（産業建設常任委員会所管）

# 第5回議会報告会を開催しました。

小美玉市議会では、開かれた議会を目指し、8月5日から8月7日の3日間、3会場において議会報告会を開催しました。報告会でいただいたご意見・ご要望など今後の議会活動に生かしていきたいと思っております。詳細については、市議会HPに掲載します。ご参加いただき、ありがとうございました。

## 美野里会場 Q & A 『参加者 11名』

### ◎区加入者問題について

**Q** 区長会、行政、議会が、三者三様でバラバラで動くのではなく、三者が協力、情報共有して問題解決に当たれないか？

**A** 行政区への加入に対しましては年々低下傾向にあります。そのため、行政においては転入手続きの際、転入者へ行政区の加入を理解していただき同意を得たうえで、対象となる各区長へ情報提供するなど加入促進に努めているところです。

区長会におきましては先進地を研修し加入促進の方法、行政区のあり方などを研修し、問題を解決するため役員会での協議、さらには区長会意見交換会等により協議しているところです。今後におきましては、市自治基本条例の基本原則に基づき区長会・議会・行政の三者がそれぞれ情報を共有し、協力して問題解決に向けた協議をしていきます。

### ◎2025年問題について

**Q** 少子高齢化が進み、地域での支援活動を行う人が減っていくため、ボランティアや支援活動の音頭をとってほしい。

**A** 2025年問題を見据え、介護の担い手が少なくなることから、介護予防の推進とともに、高齢者の皆様の健康寿命の延伸は、大変重要なことです。

議会といたしましても、健康寿命の延伸に向け、執行部及び関係団体などと連携を取りながら、市民の皆さんと一緒に考えていきます。

### ◎羽鳥駅橋上化について

**Q** 西口の階段が、非常に長くて歩きづらい。地元からも、早急にエレベーターを使えるようにしてほしいという要望がある。

**A** 市当局からは「早期使用開始ができるようJRと連携して駅橋上化工事を進めてまいります」との回答をいただきました。議会としても、関連議案の審査など迅速な対応をするとともに、市民の皆様の利便性向上のため、早期供用開始が出来るよう要望してまいります。



▲ 8月5日・美野里公民館 大会議室

◎空き家に関する条例制定について

Q 特定空き家に対する条例制定について、区長会でも希望する声が上がっている。

A 既に、空き家等対策の推進に関する特別措置法が施行されていますので、特定空き家等の措置は法律に基づき実施しております。特定空き家等に関する条例を制定する場合は法律を補完するものが一般的ですので、条例制定の必要性を含めて議会でも検討してまいります。

◎高崎地区の歩道整備について

Q 高崎地区の歩道が途中までしか出来ていない。その先はどのように考えているのか。

A 高崎地区の歩道については、茨城県の整備区間となります。市当局では茨城県に対して整備要望をしているとのこと。議会としても市民の皆様が安心安全に通行できるように継続して整備要望してまいります。

◎ダイヤモンドプロジェクトについて

Q いつまでに、何をもって成果とするのか。次期の総合戦略の基本的な考えは何か。

A 市の総合戦略（ダイヤモンドシティプロジェクト）では、2040年に46000人の人口を維持できたかどうかを成果目標にしております。

また、この総合戦略は社会の変化や事業チェックを元に、5年ごとに改定することになっており、次期総合戦略について、市当局からは「国が6月に閣議決定した基本方針に示された「Society 5.0」や「SDGs」など新たな時代の流れに対応しながら、若者の定住促進、雇用対策、しごとの創出、結婚支援などの人口減少対策に重点を置いて、実現性と実効性のある戦略にしてまいります」との回答がありました。

市議会としても、先進地の調査研究、事業効果の検証、市民の皆様からのご提案などをもとに、魅力ある小美玉市実現のために提言などを通して取り組んでまいります。

◎通学路問題について

Q 玉里地域の小中一貫校を目指しているとの事だが、通学路の歩道の未整備や、側溝に蓋が無いなど、インフラ整備がされていない。

A 児童の安全を最優先とした上で一定の基準を設け、現在、開校準備委員会において検討しているとのことですが、安全対策は一番重要であると認識しており、歩道の未整備区間や蓋設置など現場の状況に併せて可能な対策を要望してまいります。



▲ 8月6日・生涯学習センターコスモス 集会室

※Society 5.0とは…狩猟社会 (Society1.0)、農耕社会 (Society2.0)、工業社会 (Society3.0)、情報社会 (Society4.0) に続く、新たな社会を目指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来の姿として提唱された。

※SDGs (エスディージーズ) とは…Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界が合意した17の目標と169のターゲット。2030年までの国際目標として地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、世界各国で取り組まれている。

小川会場 Q & A 『参加者 16名』

◎公共施設の維持管理対策について

**Q** 箱物の管理費がかかるが、これの良いのか。

**A** 公共施設については、施設の現状と課題を整理し、施設毎に存続、縮減、統廃合などの施設配置の最適化や、施設の建替え、長寿命化、修繕の優先順位等を勘案した『公共施設個別施設計画』の策定に本年度より取り組んでおります。今後、議会としても調査、検討をしてみたいです。

◎公共ホールについて

**Q** 各文化センターの目的をしっかりと持って、検討して欲しい。

**A** 「小美玉市まるごと文化ホール計画」等において、各ホールの個性・独自性を活かしつつ連携した形での事業展開を目指し、今後ビジョンをより明確にできるように事業計画を立てていくとのことです。議会といたしましてはより良い文化ホールの運営方法などを調査研究し、執行部へ要望していきます。

◎企業誘致について

**Q** 企業誘致を積極的に進めて頂きたい。

**A** 企業誘致については、議会でも政策提言や先進地視察を行うなど最重要課題として取り組んでおります。市当局においても「企業を誘致することは、雇用機会の確保や市税の増収などの効果が期待できるとともに、経済活動や地域の活性化が図られるなど、重要な施策と位置付け、誘致等に関する優遇制度の拡充などを図りながら、新規企業の獲得と併せて既存企業のフォローアップに努めています」とのことですので、今後も市議会と市執行部が情報を共有しながら取り組んでまいります。

◎行政視察研修について

**Q** 視察研修は、少人数で実施のうえ、研修内容を議員間で共有してはどうか。

**A** 行政視察研修については、所管する課題について先進事例の知識を深めるため、各委員会ごとに実施しており、報告書等によって視察成果の共有を図っています。

◎市重要課題について

**Q** 市の抱える短期・中期的な様々な課題に対し、市議会全体として一丸となって解決していかなければならない課題について伺いたい。

**A** 市の抱える重要課題については、必要に応じて特別委員会を設置し、問題解決に向けての調査、研究を行っています。現在は、百里基地・茨城空港対策と、地方創生事業内容の効果検証及び、議会活性化対策について、特別委員会を設置して調査、研究を行っております。



▲ 8月7日・小川文化センター アピオス 小ホール

# 一般質問します！

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

市政を質す！  
ただ



## 【質問者 13 名】

### 【質問順】

P15	長島 幸男	議員	P19	岩本 好夫	議員
P16	鈴木 俊一	議員		小川 賢治	議員
	植木 弘子	議員	P20	石井 旭	議員
P17	荒川 一秀	議員		幡谷 好文	議員
	谷仲 和雄	議員	P21	戸田 見成	議員
P18	村田 春樹	議員		福島 ヤヨヒ	議員
	木村 喜一	議員			



## 高齢運転者の免許証自主返納について

### 高齢者が返納しやすい環境づくりに取り組んでいく

長島 幸男

**Q** 本市における自主返納の状況について伺う。

**A** 危機管理監 平成30年末の、小美玉市在住の運転免許証所有者は、36192人、そのうち65歳以上の所有者は、9413人で、26%となっており、その割合は年々増加の傾向にある。過去3年の自主返納の状況は平成28年59人、平成29年95人、平成30年107人と少しずつではあるが、自主返納の流れが浸透している。返納の理由は、病気や高齢により身体能力の低下、そして運転技能の低下などや、家族からの助言などによるもの。事故の内容は、主に車同士の事故が9割を占めている。原因は、前方不注意によるもの、安全を確認せずに運転をする安全運転義務違反による事故が原因の約7割を占めている状況。

**Q** 自主返納に対する優遇制度について伺う。

**A** 危機管理監 運転免許証を所有していない方も含めて、タクシーを利用する際、初乗り相当分の助成券の発行や公共交通市内循環バスの運行（50%割引）、買い物ツアー事業など高齢者等外出支援事業として様々な制度がある。年々、高齢者の事故が増えている現状を考えると高齢者に対する交通安全教室の開催や、「運転免許証の自主返納制度」の周知に広報紙、ホームページ、高齢者が集まる機会に啓発し、返納しやすい環境づくりに努めてまいります。

#### 【その他の質問】

○小、中学校の熱中症対策について

・学校体育館での熱中症対策について

・小、中学校の冷暖房の設置状況について伺う

・熱中症対策はどのような講じられているか

○学校図書館の本について  
・保管方法、廃棄方法は



## スーパー公務員からまちづくりの研修を

### 事務の効率化に関する研修を優先する

鈴木 俊一

- Q 人口減少を食い止める方策が企業誘致にあると考えるが。**  
**A 産業経済部長** 企業の進出に当たり、事前協議で指導助言を行い、市民生活の環境を保全し地域住民との良好な関係の構築に努めている。既存の企業に対し、個別訪問による情報提供にあわせた方針等の聞き取りを行っている。
- Q 未来を担う子どもたちに、人口減少を食い止める方策のもう一つが教育であると考えが。**  
**A 教育長** 結婚、出産、子育てなど未来のライフプランを考え、進路、仕事の選択の必要性を理解し、夢や希望を叶える一助として、中学生を対象に、ライフデザインセミナーを実施している。思春期の子供たちに、生命の大切さや人を思いやる心を育み、母性、父性を育むことを目的に、赤ちゃんふれあい体験学習を実施している。
- Q 次世代につなぐ環境づくりは。**  
**A 市民生活部長** 全国的な事例では、幅広い分野でEM菌の効果があらわれている。し尿処理やごみ処理施設での活用をはじめ、農畜産業においてもEM菌で悪臭が軽減したなどの事例がある。EM菌の活用は、他の対策に比べ、安価であり、取り組みやすい対策であると認識している。
- Q 市内経済活性化策は。**  
**A 産業経済部長** 紙によるプレミアム商品券により地域通貨事業を行っているが、電子化に向けた動きはない。
- Q つくばエクスプレスの延伸は。**  
**A 市長公室長** 茨城空港の利用促進、小美玉市の発展に必要である。10年、20年先の発展につながるまちづくりであり、関係者が一体となって取り組んでいく。
- Q 市の職員に人口減少を食い止めるアンケート調査を。**  
**A 総務部長** 市長より市外に住む職員には外から見た小美玉市を、市内に住む職員には内からみた小美玉市を、色々知恵を出してほしい旨の指示があった。

## 子育て世代包括支援センターの設置を求める

### 令和2年4月の設置に向け、体制を整備していく

植木 弘子



- Q 適切な関係機関や支援につなげやすく、利用者の負担の軽減につながる窓口を一本化した子育て世代包括支援センターの設置を求める。**  
**A 保健衛生部長** これまで3か所の保健センターで各々把握していた情報がセンターで集約され、一元化されることで市民および関係各課においても連絡調整がスムーズになり、必要な方に必要な支援が切れることなく、継続することが可能となる。このセンターが機能することで、支援の充実による市民サービスの向上を目指し、令和2年4月の設置に向けて体制を整備していく。
- Q 職員の防災訓練の考えと取り組みについて。**  
**A 危機管理監** 平成30年度においては防災行政無線を使った情報伝達訓練に36名、避難所の運営を図上で行う
- Q 本市独自のわかりやすく、読みやすく、身近に置いて日常生活の中で防災意識を促す「防災ハンドブック」の作成を求める。**  
**A 危機管理監** 自治体で作成している防災に関する冊子は様々な物があり、女性向けの「防災ハンドブック」を作成している自治体もある。先進事例を参考に、今後、作成に向け準備作業に着手していく。
- 【その他の質問】**  
 ○ 産前産後ケア事業の考え方と取り組みについて  
 ○ 今年度の防災訓練の計画について





## 遠州池全体の整備は 適切な施設管理に取り組む

**荒川 一秀**



▲ 遠州池

Q 遠州池全体の整備について  
①所有権及び管理者について  
②水利権はどうなっているのか  
③地震に対する防備、護岸は？  
④景観について⑤今後の計画は？

▲ 産業経済部長 市が所有し管理しているが、周辺の草刈や樹木の管理は羽根区や地元維持管理組合が行っている。ため池が持つ農業用水の貯留機能や洪水調整機能を十分に発揮できるように維持管理が重要で、陥没部分の復旧や危険箇所解消など適切な施設管理に取り組み、地域の憩いの場の景観保全は、これまで同様に地域の皆様のお力をお借りしながら取り組みたい。

Q 公共下水道の進捗状況について  
納場南部地区への導入計画は？  
A 都市建設部長 納場南部地区の計画区域は、納場地区の他、江戸・部室・張星地区に跨り、面積は139ha、家屋・事務所・店舗等を含めた戸数は、421世帯で計画しており、地域特性や経済性等を考慮し、整備地域の優先度を選択した上で、できるだけ早期に納場南部地区の下水道整備を実現したい。

Q 企業誘致とインフラ整備について  
A 水道局長 水道事業も雇用創出や財源確保のために有効な企業誘致と同様に、安定した事業経営のため、給水収益の確保、経営基盤の強化が課題となっている。

インフラ整備については、費用対効果を視野に入れ、市の土地利用構想などを踏まえた具体的な土地利用計画や主要幹線道路等の整備と整合を図りながら、基盤整備に取り組んでいく必要があると考えている。



## 小美玉市地域公共交通の目指すべきところは

### 地域の需要に応じた交通弱者の生活基盤の確保

**谷仲 和雄**



▲市内循環バス

A 企画財政部長 平成25年10月から市内循環バス、並びに平成27年6月から地域循環バスの実証運行を行っている。これまで三度の期間延長を行い、運行ルート及び時刻の変更など利用者の利便性向上を図りながら利用動向を検証している。その中で、地域公共交通会議での論点としては、これまでの検証結果等を踏まえ、本格運行へ移行出来るのか、又、廃止した場合の代替措置として、特に高齢者に対する代替施策等

Q 小美玉市地域公共交通について、地域公共交通会議での論点と地域公共交通の目指すべきところを問う。



▲地域循環バス

はあるのかなど2点について議論を進めている。本格運行への移行については、地域循環バスが9月1日よりルート変更を行ったので、利用動向を検証したうえで、本年度中に方向性を地域公共交通会議で示す方針。併せて廃止となった場合の代替施策についても検討する予定。小美玉市地域公共交通実証運行計画の目的は、地域の需要に応じた公共交通不便地域の改善及び交通弱者の生活の基盤となることであり、本市における地域公共交通の目指すべきところは変化してないと考えている。

※日本版CCRCとは？・・・「東京圏をはじめとする高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療・介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくり」を目指すもの。



### 村田 春樹

## 羽鳥駅と茨城空港を結ぶ直行バスの運行実現は

## 今後も県に要望していく

**Q 羽鳥駅と茨城空港を結ぶ直行バスの運行を考えているのか。**

**A** 都市建設部長 令和2年度県政に対する要望の中でバスの運行の支援について県に要望したところです。今後も、羽鳥駅と茨城空港を結ぶ直行バスの運行の実現にむけて、機会を捉えて県に働きかけていく。

**Q 東口仮設自転車置き場とロータリーを結ぶ横断歩道について。**

**A** 都市建設部長 現在担当課において検討中。今後、警察協議等を含めて進めていく。

**Q 茨城空港と東京駅を結ぶ高速バスについて。**

・停留所とあわせて高速バス利用者の無料駐車場を、今後検討し設置して頂きたい。

**A** 都市建設部長 市といたしましても、茨城空港アクセス道路の全線開通後の高速バスルートの見直し及び停留所の設置については、茨城空港の利用促進につながるものと考え

えておりますので、県の動向を注視しながら、働きかけていく。

#### 【要望】

○羽鳥駅と同様に市民の交通の利便性向上を考え、県に要望して頂きたい。

#### 【その他の質問】

○小美玉市で※日本版CCRC、生涯活躍のまち構想をどのように考えているのか。

○小美玉市移住促進住宅取得助成金事業について。

・今後移住者向けだけではなく、市内の人向けに住宅取得助成金事業を考えてみるのはどうだろうか。  
○クールチョイスの促進について。



▲羽鳥駅東口

## 農村滞在型旅行者受け入れのため農泊への支援策を

## 農業体験型観光の企画や農泊事業者への支援を研究する

### 木村 喜一



**Q** 本市に於ける幼児教育、質の確保、向上に向けた実践総合プランは如何に。

**A** 教育部長 福祉部、私立園と協力し、幼児期教育と小学校教育の接続力リキウムを創り全体の向上を目指していく。

**Q** 美野里地区の公立幼稚園の将来像や、預かり保育の実施計画は。

**A** 教育部長 美野里地区公立幼稚園は令和3年に1園に集約することを目指し、預かり保育についても実施する。

**Q** 農業経営強靱化の為、GAPの取得推進や更なる支援策を望む。

**A** 産業経済部長 GAP普及推進の為、専門員の派遣費用金額支援の他、農産物の産地育成に向け取り組む。

**Q** 持続可能な農業経営の為に、第2次土地改良事業の推進を望むが将来を見据えた現在の取り組み状況は如何に。

**A** 産業経済部長 市内3地区において、畑地整備事業の実施に向けて検討をしている。

**Q** 国際空港を抱える田園都市、地元食材普及に繋がる農泊開設者への支援策を望む。

**A** 産業経済部長 農業体験型観光の企画や農泊を事業化したい農業者を支援する為、調査及び研究を進める。

**Q** つくばエクスプレス延伸に向けた要望活動の状況や、今後の展開計画、関係機関との連携状態は如何に

**A** 市長公室長 公共交通充実の為、茨城空港直結を目指し、要望活動の促進に努める。

#### 【その他の質問】

○「平成の大検地」農地の利用実態調査の進捗状況。

○農地賃貸借のマッチング状況や、課題・今後の目標。



請願・陳情の未実施案件の処理状況は

今後も未実施案件に対し必要な措置を講ずる

岩本 好夫

は、社会状況の変化や改修整備の検討等で未実施案件となっている。規制を定める1件は、関係機関との調整や状況の解決に長期化を要するため未実施になっている。

**Q** 私の平成18年12月定例会、一般質問の答弁。合併前旧3町村で採択された請願、要望書の未実施案件は74件。現在の処理状況は。  
**A** 総務部長 平成三十三年度末の処理状況は美野里地区が18件、小川地区が16件、玉里地区要望は完了。  
**Q** 合併後、採択した請願、陳情の未実施案件。現在の処理状況は。  
**A** 総務部長 処理完了が35件、実施中7件、未実施、検討中8件。内容は道路整備4件、建設・改修3件、規制を定めるもの1件。道路整備は計画・着手に時間を要する案件や工事着手から完了までに整備期間を要する案件がある。建設・改修3件

**Q** 現在未実施案件の主な理由について。  
**A** 総務部長 道路整備は毎年度、必要性や整備状況を把握し実施計画を策定するが事業費の見込や目標を立て妥当性、効率性など総合的に評価し通学路整備などを優先する場合がある。今後も国や県の特定財源を確保し道路整備に努める。  
**Q** 現在41件の未実施案件がある。実現が困難な案件は。  
**A** 総務部長 困難な案件は1件、請願・陳情の対応は、執行部として、議会の議決による採択ということでも重く受け止め今後も状況の変化に対応し必要な措置を講じる。  
**【要望】**  
 ○今後も案件処理の最善の措置を要望。  
 ○議会も請願を採択した以上、最後まで請願者に対し責任を取っていききたい。



「茨城空港アクセス道路」の愛称は

全線供用開始後、県や石岡市と協議の上、検討してまいります

小川 賢治

**A** 都市建設部長 茨城空港への利便性向上などをPRすると共に、全線供用開始後、関係する茨城県や石岡市などと協議の上、愛称の募集や決定方法などを今後検討していく。

**Q** 「茨城空港アクセス道路」が9月21日一部供用開始されました。アクセス道路の愛称について市の所見を伺います。

▼茨城空港アクセス道路



▲茨城空港アクセス道路 開通式の様子

**Q** 玉里小・玉里北小・玉里東小の統廃合後の活用推進方法について伺います。

**A** 総務部長 「庁内に学校跡地の利用の検討組織を設置し、全庁的な観点から総合的に判断するほか、地域のご意見をお聞きしながら、利活用の検討を進めていくこと」としております。これを踏まえまして、市の発展・地域の活性化に繋がるよう、様々な活用形態や民間活力の導入なども含めて検討する。



▲玉里北小学校校舎



そ・ら・ら指定管理者制度導入の検討状況は

今後、より具体的な協議を進めて行く

石井 旭

**Q** そ・ら・らイベント開催業務委託料1000万円は、『まちづくり基金』を活用しているが、現在残高253万円ですが、一般財源を充てるのか。

**A** 産業経済部長 そ・ら・らにおけるまちづくり基金の活用は、平成30年度まででございまして、今年度からは昨年度末の3月補正において5000万円の積み立てをいたしました小美玉市地域再生交流拠点施設維持管理運営等事業基金を活用して、これまでと同額の委託費を予算化し、事業に取り組んでいく。

**Q** 指定管理者の運営方法について成功事例を視察しており、それを受けて今後はより具体的な協議を進めていく。

**A** 産業経済部長 小美玉市第二次総合計画の実現に向けて、ことし4月にまちづくり構想策定委員会が組織され、まちづくり構想の策定を進めています。その中で、「そ・ら・ら」施設の拡充や茨城空港周辺との活性化等も検討している。



消防力を高め、災害対策強化を

各種災害に対応できるよう充実強化を図る

幡谷 好文

**Q** 地域防災体制の中核的存在である消防団員数が年々減少傾向にあるが、市の対策について所見を伺う。

**A** 消防長 現在510名の消防団員に活動いただいており、市職員も20名在籍している状況。団員数が年々減少していることを受け、平成28年度には体制強化の一環として女性部を発足し、現在8名の女性団員に火災予防広報活動や応急手当の普及啓発、災害現場後方支援を担当していただいている。今後も車両の更新や資器材等の充実強化を図り、消防団が活動しやすい環境づくりを整備し、団員確保の為に啓発活動に努める。

されている状況である。水利の確保が難しい場所での初期消火活動、また大規模断水時に飲料水としての給水活動等、有効であると考ええる。市民の安心・安全を守るために財源を勘案しながら総合的に検討する。

**Q** 防犯カメラの市内設置状況と今後の設置計画について伺う。

**A** 危機管理監 道路沿線や交差点付近に27台、駅周辺に9台、公共施設内外に61台、幼稚園や小学校、中学校に47台、合わせて144台の監視カメラを含む防犯カメラを設置している。今後も効果を検証しながら、財源の確保に尽力し、関係機関や警察などと協議をしながら計画的に取り組みとともに、防犯カメラ設置要綱の管理徹底や公用車へのドライブレコーダー導入についても計画的に取り組む。



## 住み良い小美玉市を願って最後の質問

### 今後も、住み良いまちづくりを進めてまいりたい

戸田 見成

Q 大和田議員の死を悼む  
① 助けることはできな  
かったのか？

② 身近な救急医療の充実  
を図るべきではないか？

A 保健衛生部長 小美  
玉市医療センターを中  
心に、その他の病院  
それから近隣市町村の  
二次救急、三次救急と  
連携、協力しながら、  
体制を構築していく。

Q 政府が教育改革を呼  
んでいますが、その準  
備は進んでいますか。

A 教育長 昨年度4月よ  
り今後10年間の教育施策  
方針「小美玉市教育振興  
基本計画」に基づいて、  
各施策を進めている。

Q 新市建設計画の中で  
財政の健全化について  
述べられていますか、  
達成されましたか。

A 企画財政部長 行財政  
改革を一層推進させ、  
行政コスト削減をより  
一層進めていく必要が  
あると考えている。

Q マスタープランの見  
直しは進んでいますか。  
・夢のある市の将来の  
プランを造って下さい。

A 都市建設部長 マス  
タープランの中間見直  
しに對しましては、現  
在、令和2年度に着手  
できるように準備を進  
めている。

Q 危機管理について。  
① いざという時に即座  
に執行できるよう訓練  
していますか。

A 危機管理監 昨年同  
様、情報伝達訓練、H  
U G 訓練の実施に向け  
て、現在、関係機関と  
調整を行っている。

【その他の質問】  
・玉里地域の道路整備  
について。  
・美野里と玉里地区を  
結ぶ栗又四ヶ線  
・小中一貫校周辺の通  
学道路の整備  
・ゴミ処理場付近の道  
路整備  
・放射能汚染の補償請  
求の状況を報告下さい。

○皆様、ありがとうございました。

○皆様、ありがとうございました。

## 東海第2原発の廃炉宣言を

### 安全対策首長会議の一員として慎重に検討する

福島 ヤヨヒ



Q 小美玉市は東海第2原発  
の事故があるとき、ひたち  
なか市民8000人の避難  
受け入れの協定を結んだが、  
どのような想定で受け入れ  
計画を立てたのか。東海第  
2原発は再稼働でなく市長  
として今すぐ廃炉宣言を。

A 危機管理監 避難受け  
入れ計画は本市が平常時  
である想定で受け入れ計  
画を立てている。東海第  
2原発については、国の  
動向を把握しながら安全  
対策首長会議の一員とし  
て慎重に検討する。

Q 子育て支援策の充実と  
して、避難所にもなる体  
育館にもエアコン設置を。

A 教育部長 現在におい  
て体育館へのエアコン設  
置の計画はないが、関係  
部署と調整を図る。

Q 国保税の中での子どもに  
対する均等割り税の値下げ  
廃止を願うがどう検討され  
ているか。出産祝い金もすべ  
ての赤ちゃんに支給して欲しい。

A 福祉部長 子どもの均等  
割りについては全国知事会  
議で国に要望提案されてい  
る。納税者の公平性を重

視し、できるだけ多くの子  
どもへの給付に努めます。  
Q 高齢者施策としてデマ  
ンドタクシーは検討され  
たのか。運転免許証を返  
納しても外出するための  
巡回バスやタクシー券の  
充実を図って欲しい。

A 企画財政部長 地域  
公共交通会議で検討さ  
れたが、運行事業者の  
理解が得られず、地域  
循環バスの導入となっ  
た。交通弱者の利便性向  
上のため導入の検討は  
継続して審議している。

【要望】  
○高齢者向けの福祉バス  
の検討を願う。  
Q 若者定住施策として  
住宅リフォーム制度の  
さらなる充実策を。移  
住だけでなく、住み続  
けている人たちにも定  
住し続ける施策を。

A 市民生活部長 リフォー  
ム受付は5〜7月となっ  
ており予算は150万円、今  
のところ足りている。若者  
定住のために結婚支援、雇  
用対策など今後も人口減少  
対策を進めていく。

○皆様、ありがとうございました。

## ●文教福祉常任委員会

期 日：令和元年7月2日（火）～ 3日（水）  
議 員：関口輝門・鈴木俊一・荒川一秀・戸田見成  
藤井敏生・谷仲和雄・石井 旭

視察先：①京都府京都市

②奈良県橿原市（子ども総合支援センター）

目 的：①京都市では、ICT教育の先進的事業を数多く行っている。事業を行うにいたった経緯、事業の概要や運営にかかった経費、また、その効果や課題について研修しました。  
②子ども総合支援センターは、肢体不自由や発達障がい等を有し、日常・学校生活等に課題のある子ども及び家庭に対し、成長段階に対応する一貫した教育・福祉・医学的支援を行っています。また、学校跡地を利用した施設のあり方や役割についてなど参考にすべき事項について研修しました。



▶京都市で説明を聞く委員

## ●百里基地・茨城空港対策特別委員会

期 日：令和元年7月17日（水）～ 18日（木）  
議 員：荒川一秀・藤井敏生・長島幸男・石井旭  
鈴木俊一・村田春樹

視察先 ①航空自衛隊三沢基地

②青森県三沢市

目 的 ①「三沢基地」の飛行運用に関する事や地域住民との関わり方や独自の取組など、地域住民の理解を得るための施策等について研修しました。

②基地対策（住民対策）の取り組みや基地対策関係補助事業及び基地周辺整備や観光対策の状況など今後の小美玉市の施策等に役立てるため研修しました。



▲三沢市議会議長と

## 行政視察研修 先進地に学べ

## ●全体行政視察

期 日 令和元年9月27日～9月28日  
委 員 市村文男・藤井敏生・関口輝門  
小川賢治・福島ヤヅル・岩本好夫  
長島幸男・幡谷好文・石井 旭  
植木弘子・木村喜一・鈴木俊一・村田春樹

視察地 岡山県真庭市

目 的 昨年10月に小美玉市で行われたヨーグルトサミットの「第2回」が、真庭市で行われました。ヨーグルトサミットを通じて、岡山県真庭市をはじめ、全国から数多くの自治体や、企業等が参加し、乳製品開発や消費拡大の取組みについて識見を深めるとともに、本市の行政施策に反映できるよう議会全体研修を行いました。



▲真庭市 正・副議長と

## ●総務常任委員会

期 日 令和元年7月24日～25日  
委 員 長島幸男・村田春樹  
小川賢治・岩本好夫

視察地 ①福岡県大野城市（大野城市役所）  
②福岡県筑後市（筑後市役所）

目 的 ①全ての方に「わかりやすく」「使いやすく」「心地よく」「手続きが早く終わる」ワンストップ総合窓口「まどかフロア」を開設している大野城市での研修は、小美玉市の窓口サービスの向上の参考となりました。  
②空き家専門相談員の配置、現地調査、老朽危険空き家への対応、老朽化防止等、空き家バンク事業で多くの実績を持つ筑後市で研修を行い、本市でも問題となっている空き家対策について学びました。



▲筑後市 本会議場にて

## 第 53 回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第 55 号の中から、問題を 3 つ出題します。正解した方の中から抽選で、10 名の方に「キャトル・セゾン」（四季の里内）のお食事券 1,000 円分をプレゼントいたします。ふるってご応募ください！

問① 令和元年第 3 回定例会の一般質問した議員の人数は、○人でした。

問② 平成 30 年度小美玉市の実質公債費比率○.○%です。

問③ 次回の令和元年第 4 回定例会開会は 12 月○日。

◇応募方法 はがき・FAX・E メールにて、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

◇応募〆切 令和元年 11 月 22 日（金）まで \*当日消印有効

◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉 835 小美玉市役所 議会事務局 宛

FAX：0299-48-1199 Eメール：gikai@city.omitama.lg.jp

☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

## 第 52 回クイズの当選者

21 通のご応募ありがとうございます。

ご当選おめでとうございます！

※今月号からクイズの当選者発表は個人情報保護の観点よりお食事券の発送をもって代えさせていただきます。

## 第 52 回クイズの正解

問①令和元年第 2 回定例会での一般質問した議員の人数は、  
○○名？ 答え→ [12]

問②次回の令和元年第 3 回定例会開会は 8 月○○日？  
答え→ [28]

問③ 8 月 5～7 日に開催されるのは第○回議会報告会？  
答え→ [5]

### 自分達の

生活を良くしたいのなら、市制への感心を持つ事が必要だな…と子を持つ親として考えさせられます。(中台・男性)

### 湯～GO は、新

しくなったので小美玉市のお年寄りが多いですが、市外の人にも利用していただく事を考えた方が良いのでは？(飯前・女性)。

### 羽鳥駅東西自由通路

の一部開始おめでとうございます。羽鳥らしく羽鳥らしい駅舎が完成する事を待ちわびています。(羽鳥・女性)

## 市民の声

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。

### 市制にあまり

関心がなかったけど、今では最初から最後まで全部目を通すようになり、議会だよりを見るのが楽しみになりました。(山野・女性)



### 羽鳥駅が年度内に完成と

のこと。周辺も便利になることを期待しています。(羽鳥・女性)

## 議長通信



▲茨城県へ要望書提出  
(市村議長から森住交通局長へ)

## 茨城県へ要望書を提出

TX 茨城空港延伸議会期成同盟会（会長 小美玉市議会議員 市村文男）は、つくばエクスプレスの茨城空港への延伸を目指して、8月8日に茨城県に対し「県の総合計画による延伸ルートが茨城空港とすること」、「県が中心となって調査等に早期着手すること」などを盛り込んだ要望書を提出いたしました。

茨城県からは、つくば一茨城空港間のバス増便実証運行を行わない、乗車状況などを今後の延伸構想の参考としていくとの回答をいただきました。

そして、10月1日よりバスの増便運行が開始されましたことに、県及び関係者のご尽力に衷心より感謝申し上げます。

### 次回定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2 本会議 (開会、議会 人事等)	3	4	5 本会議 (議案説明 等)	6	7
8	9	10	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (一般質問)	13 本会議 (一般質問)	14
15	16 総務 常任委員会	17 文教福祉 常任委員会	18 産業建設 常任委員会	19	20 本会議 (報告、 採決・閉会)	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

\* 議場(市役所本庁舎3階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。

\* 委員会等の詳しい日程については、12月4日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

\* 傍聴は人数制限等によりお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

\* 定例会中の本会議(一般質問など)は、同時放映を行っております。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所の1階ロビーに設置されているTVモニターでご自由にご覧いただけます(受付は不要)。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

### 次の定例会は、

**12月2日(月)開会予定です。**

## 編集後記

小美玉市議会第5回議会報告会が、8月5日美野里公民館、8月6日生涯学習センターコスモス、8月7日小川文化センターアピオスで開催されました。参加された市民の皆様からたくさんのご意見を頂き議会報告会の意見交換会が有意義に行われました。

1人でも多くの市民の皆様が、議会報告会に参加して、議会に対してのご意見、市政に対する要望等を発言して、「開かれた議会」「市民の皆様信頼される議会」の実現を目指したいと思っております。

(小川 賢治)



▲議会報告会の様子(小川会場)